

コンベンションホール 開催プログラム一覧

プログラムタイトル	3月	4月	5月	6月		
プログラム編成	<p>既定プログラム</p> <p>主催：名古屋商工会議所</p> <p><b>『モノづくりランドシンフォニア』</b></p> <p>3/25（金）～4/24（日） 31日間</p>		<p>公募プログラム</p> <p>主催：花の惑星 実行委員会</p> <p><b>『花の惑星』</b></p> <p>4/29（金）～5/8（日） 10日間</p>	<p>公募プログラム</p> <p>主催：ルーラルライフ・イン東海連絡協議会</p> <p><b>『JAPAN RURAL2005』</b></p> <p>5/12（木）～22（日） 11日間</p>	<p>公募プログラム</p> <p>主催：クリエイティブ・ジャパン事業実行委員会</p> <p><b>『Creative Japan』</b></p> <p>5/26（木）～6/5（日） 11日間</p>	<p>既定プログラム</p> <p>主催：特許庁</p> <p><b>『知的財産が拓く未来の夢』</b></p> <p>6/9（木）～19（日） 11日間</p>

2003.10.27現在

プログラムタイトル	7月	8月	9月
<p>プログラム編成</p>	<p>公募プログラム            主催: 愛知県遊技業協同組合  <b>『文化の心を育む、遊びの森 ~ P-FOREST ~』</b>            6/23(木) ~ 7/10(日)            18日間</p> <p>既定プログラム            主催: 日本青年会議所  <b>『JCスクエア JCキッズスタジアム』</b>            7/14(木) ~ 25(月)            12日間</p>	<p>既定プログラム            主催: 日本科学技術振興財団  <b>『国際青少年科学フェスティバル』</b>            (面積3/5)            7/29(金) ~ 8/8(月)            11日間</p> <p>公募プログラム            主催: 三菱広報委員会  <b>『アジアの子供達の絵日記展』</b>            (面積2/5)</p> <p>既定プログラム            主催: 国土交通省中部地方整備局/(社)日本土木工業協会  <b>『協働と技術でつくる美しい国と地球』</b>            8/12(金) ~ 9/1(木)            21日間            (9/1夜 ~ 撤去)</p>	<p>公募プログラム            主催: 中部日本書道会  <b>『世界のSho・日本の書』</b>            9/3(土) ~ 13(火)            11日間</p> <p>協会企画プログラム            主催: 博覧会協会  <b>『企画中』</b>            9/17(土) ~ 25(日)            9日間</p>

## 別紙資料

中部地域の中小企業が持つ先端技術、伝統技能を活かした“モノづくりによる「花」と「おもちゃ」が繰り広げる夢の世界”。パピリオンの中は、小さくてもキラリと光る各社の技術力・開発力によって創られた驚きの花や昆虫、不思議なおもちゃでいっぱいです。

世界のランをはじめ、生産量日本一を誇る花の大国「あいち」のバラやカーネーションなどさまざまな花きをふんだんに集め、立体的な大型フラワーディスプレイの展示等で、より豊かな「花のある暮らし」を提案する。

農山漁村を抱える市町村が提携し、都市と農山漁村の共生・対流をテーマとしたイベントを繰り広げます。美しく個性のある日本の農山漁村の観光スポットや伝統文化の紹介、特産品、名物料理の試食や販売、そのほか農山漁村ならではの各種実演などを織り交ぜ、国内外のお客様のおもてなしをします。農山漁村は生活者のオアシスでありたいと考えます。

日本の多彩な環境・風土によって培われた、さまざまな「感性」「技」「知恵」が地域の産業を育み、人々の豊かな生活文化を創造してきた。21世紀の今、新たな「生活文化創造都市・地域」への歩みを始めた都市・地域が連携し、創造的なひとづくり、モノづくり、まちづくりへの夢・意思・提言を、展示やライブ、ワークショップなどを通して世界に向けてアピールする。

新技術や新製品を広く普及する博覧会と密接な関係を持つ「知的財産基本法」や「特許制度」にスポットを当て、その理念を具体的な展示を通して訴求する。内容により、必要に応じて関係各府庁と協力して対応。

「遊びの森」と名付けた6つのゾーンで展開。光のファンタジーが出迎える「森のいりぐち」、愛知から誕生したパチンコの歴史博物館「いにしへの森」、パチンコの科学と最新技術を集めた「世界の玉あそび広場」などパチンコの世界を楽しく紹介。他にも「森のワンドーステージ」ではパチンコ台の廃材を利用したリサイクルバンドのライブを、「プレイゾーン」では巨大パチンコ

全国各地の子供達にTVクルーになってもらい、「環境」に関する番組づくりなどを通して、来場者とのコミュニケーションを図る。また、会期中、子供達を中心としたバラエティやトークショー、ミュージカルなども展開する。

「いのち」、「ものづくり」、「環境技術」という3つのテーマに基づき、ライブステージや実演展示、ワークショップ、展示などにより、「科学の楽しさ」、「科学技術の素晴らしさ」を子供達やその親など、来場者にアピールする。

アジア24カ国（予定）と各地域の6歳から12歳の子供達から募集した「絵日記」を通して、アジアの相互理解を深め、国際交流に役立てる。また、「国際識字年」を記念して、識字関連の展示、グランプリ表彰、イベントなども開催する。

ホールを「コンサートスペース」と「展示スペース」に2分し、コンサートスペースでは、国づくりへの市民参加型をテーマとした「ミュージカル」などを展開し、展示スペースでは社会資本整備の重要性や建設業の役割を分かりやすく展示するとともに、ミニシアターを設け、世界の土木の歴史などについても紹介する。

世界及び日本を代表する名書道家の「書の美」の紹介をメインに、愛・地球博のテーマにふさわしい「愛」、「心」、「花」などの「書」を、5000人の書道家の小品として展示。ライブとして「揮毫」に関する書家と来場者とのトークショーなども展開する。

博覧会協会主催の催事を現在企画中。

